

地域連携推進会議 議事録

1. 開催概要

- ・ 会議名:地域連携推進会議
- ・ 開催日時:令和 8 年 2 月 6 日(金) 14:00~16:00
- ・ 開催場所:安岡苑多目的ホール
- ・ 司会:業務執行理事
- ・ 記録:業務執行理事

2. 参加者

- ・ 理事長 木下 和美
- ・ 業務執行理事 工藤 光行
- ・ 利用者 F・Hさん
- ・ 利用者家族 F・Mさん
- ・ 利用者家族 F・Kさん
- ・ 地域の関係者 K・Yさん
(元自治会長、まちづくり協議会、子ども食堂
運営等、地域の第一人者)

3. 議事内容

(1) 開会・挨拶

理事長より、本会議の開催趣旨及び地域への感謝についての説明があった。

(2) 地域連携推進会議の目的説明(資料使用)

業務執行理事より、

- ・事業所と地域との相互関係
- ・利用者が安心して地域で生活するための関係づくりを目的として開催している旨の説明があった。

(3) 事業所の概要説明

(資料及び事業所紹介 DVD(2 種)、動画(1 種)使用)

- ・事業内容
- ・利用者の生活の様子
- ・地域との関わり

について説明があった。

(4) 利用者・利用者家族の意見

・利用者より、季節ごとにあるイベントが楽しい、嬉しい、また地域のお祭りに参加したり、平家太鼓を披露させてもらったりすることが楽しいとの発言があった。

- ・利用者家族より、親亡き後が心配な気持ちもあるが、安岡苑については非常に安心している、今後もお任せしたいとの発言があった。

(5) 意見交換

【主な意見、今後の取組・対応】

- ・理事長より、他県のグループホームの事件について説明があった。

知的障害や精神障害のある入居者から実費の3倍ほどの食材費を徴収し、残りを同社の利益としており、過大徴収の総額は26GHで計2億1799万円に上り、市などが「経済的虐待」と認定、このような不正の事業者がいることが同じ事業者として許せない。「恵」で提供されていた食事の内容も紹介。

- ・地域関係者より、事業継承についての意見があった。

今後、開苑からの思いを受け継いで、安岡苑を引き継いでいく若い人材を育成することが必要ではないか、との意見があった。

- ・ご家族より、利用者の顔を見ながらリモート電話をしてみたいとの希望があった。タブレットを使用し、LINEでビデオ通話も行っている他利用者もいるので、可能なことを説明する。

- ・事業所より、利用者・利用者家族・地域の関係者の皆様の思いを汲み運営していきたいと説明を行った。

今後も利用者のためになることを常に考えながら支援していくこと、また利用者・ご家族の親亡き後の安心を考えて支援していくことの説明を行った。

(6) その他

- ・次の開催については、来年2月頃を目安とする。

4. まとめ

本会議を通じて、地域との連携を深めるための意見交換を行うことができた。

今後も継続的に開催し、地域との関係づくりに努めていく。

5. 閉会

6. その他

- ・13:20～14:00、推進委員含め、出席者全員でグループホームを見学した。

- ・また、会議の中において、本苑外のグループホームについてもリモート見学を行った。

令和 8 年 1 月 吉日

様

社会福祉法人あゆみの会
理事長 木下 和美

地域連携推進会議へのご参画のお願い

平素より当事業所の運営に、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、共同生活援助(グループホーム)の運営に当たっては、地域と連携をすることにより、利用者と地域との関係づくりや、地域の方へのグループホームや利用者に関する理解の促進等を目的として、外部の方を構成員とした「地域連携推進会議」を定期的に開催することが義務付けられています。当事業所も、地域の一員であることを意識しながら、地域の皆様と連携し合う関係をつくることが大切であると考えています。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが下記の趣旨等をご確認いただいた上で、地域連携推進会議への参画についてご協力いただけますと幸いです。ご承諾いただける場合は、お手数をおかけいたしますが、別紙「地域連携推進会議 参加承諾書」を 1 月 30 日までにご提出下さいますようお願い申し上げます。

記

地域連携推進 会議の趣旨	以下を目的に、事業所において、地域の方等の外部の方を構成員とした会議体を設置し、会議の開催・構成員による施設訪問を実施します。 ① 利用者と地域との関係づくり ② 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進 ③ グループホームやサービスの透明性・質の確保 ④ 利用者の権利擁護
会議の構成員	以下の中から事業所が選定し、構成員に就任いただきます。 ① 利用者 ②利用者の家族 ③地域の関係者 ④福祉に知見のある人 ⑤経営に知見のある人 ⑥市町村の障害福祉担当者等
構成員の役割	地域連携推進会議の構成員として、以下にご参加いただきます。 ① 地域連携推進会議への出席 ②グループホームへの訪問 会議・施設訪問の実施日時、会場等については別途調整の上、ご連絡差し上げます。
利用者の個人 情報の取り扱いに関する留 意事項	会議・施設訪問にご参加いただく中で、利用者の個人情報に触れる可能性があります。利用者やそのご家族の中には、障害があることや、障害福祉サービスを利用していることを他者に知られたくない方もいらっしゃいます。 利用者の権利擁護のため、地域連携推進会議で知り得た利用者の個人情報は、外部に漏らすことがないよう、格別のご高配をお願いいたします。
担当・連絡先	安岡苑ケア&グループホームひびき 管理者 工藤 光行 TEL:082-258-4111 FAX:083-258-5432 E-mail: info@ayuminokai.org

以上

令和 8 年 2 月 6 日

社会福祉法人あゆみの会 安岡苑ケア & グループホームひびき

令和 7 年度 地域連携推進会議 出席者名簿

氏 名	参加区分	備 考
F・M	ちいきじゅうみんだいひょう 地域住 民 代 表	
F・M	かぞくだいひょう 家族代 表	
F・K	かぞくだいひょう 家族代 表	
F・H	りょうしゃだいひょう 利用者代 表	
きの した かず み 木 下 和 美	り じ ちょう 理 事 長	
く どう みつ ゆき 工 藤 光 行	し せつ ちょう 施 設 長	

地域連携推進会議 次第

令和 8 年 2 月 6 日(金)

14:00～ 安岡苑ホール

1. 開会

2. あいさつ(理事長)

3. 参加者紹介

4. 地域連携推進会議の目的・趣旨説明

5. 事業所の概要説明

6. 意見交換(利用者・利用者ご家族・地域の方からの意見・感想)

7. まとめ・今後の取組について

8. 閉会